

## 2021年度 3学年 総合的な探究の時間「科学と未来」講座一覧

番号	講座名	内容
1	実践国語	評論や小論文で扱われる様々なテーマについての知見を広げるための講座です。テーマについての各自予習によるインプット→班で日本語ディベートをして多様な視点の獲得・整理→小論文によるアウトプットの流れで行います。
2	近代文語文と口語文体の成立を探る	古文が現代文に変化したのは、いつ頃でどのような変化をしたのか。一橋・早稲田・上智で出題されることのある明治前期の近代文語文を読みながら、口語文体の成立事情を探ります。
3	人間を科学する「文学」	この講座では文学を「人間が生きる上での問題を扱った言語表現」と捉えます。受講者が各自で作品を選び、発表します。作品は小説・詩・和歌・漢詩、何でもOKです。言葉の分析を通して、人間を深めたい人を待っています。
4	EAP	English for Academic Purposes、略してEAP。英語で学ぶのに必要なスキル、特に英語のレポートの書き方を練習します。また、日本と海外(主に香港)を比較しながら異文化理解を深めます。
5	Screen English	いくつかの洋画を英語字幕で鑑賞し、生きた英語表現を学ぶとともに、差別や戦争などのテーマについて比較文化的視点から考察し、意見交換を行います。リスニング対策としても有効であり、ある程度の英語力が必要です。
6	英詩(英詞)で学ぶ英語	自分が選んだ(または好きな)英詩(または英語の歌詞)について、分析や解釈等を行い、日本語で発表します。時間があれば英語で詩を作ってみよう。
7	自分や他人を知る講座	①人が行動するメカニズム(心理の基礎)を学ぶ ②自己分析をして、将来設計をする 両者ともに、発表・共有を通して理解を深めます。
8	Baccalauréat International MATHEMATICS	言語としての観点から数学を見てみます。題材としてはバカロリア数学の問題を主としますが、仏、独、西、中、韓、アラビアの教科書も引用します。数Ⅲレベルの内容で、授業、板書は日本語、問題は英語で、入試問題の演習を行います。
9	学校ゼミ	これから学校はどのようにあるべきか、どのような授業を受けたいか。現代的な学校運営の考え方や、授業デザインの理論などに触れながら、生徒という当事者のリアルな意見を直接反映させて、それぞれが「学校」や「授業」を提案します。
10	エネルギー政策を考える	マスコミなどの報道を通して、「原発は怖い」「再生可能エネルギーは良い」となんとなく考えていませんか？自分たちで調べて考え議論することで、自然科学に向かう姿勢を養うとともに、自らのできることを見いだしましょう。
11	音楽探究	音楽活動を通し、「音楽」を形づくっている様々な要素(リズム・音色・和声など)を理解することで、「音楽」と日常生活とのかかわりを深めます。文化祭での発表とレポート(楽譜)提出を予定しています。
12	スポーツを広げる	ニュースポーツや障がい者スポーツを含め、様々なスポーツを体験し、生涯スポーツに繋がしましょう。